

2022 春闘速報

石狩地域2022春季生活闘争闘争委員会

2022年 8月 4日発 第16号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

最賃全国平均31円引き上げ！

中央最低賃金審議会で目安が答申 地方審議の議論に期待！専門部会の審議は大詰め！

2022年度地域別最低賃金改定の目安を取りまとめる中央最低賃金審議会（以下、中賃）の小委員会が8月1日に開かれ、全国の加重平均で31円の引き上げ目安とすることで合意し、8月2日に中賃へ答申されました。

今年の最低賃金の目安が決まる

労使双方の主張に大きな隔たりがあり議論を持ち越した中賃小委員会は、公益委員見解として、春闘における賃金上昇率が2%を超えていることや、消費者物価の上昇などが加味され、Aランク31円、Bランク31円、Cランク30円、Dランク30円、全国平均31円の引き上げ目安で労使が合意し、全国加重平均は961円となりました。なお、Cランクの北海道は30円をひとつの指標として議論が進められます。

議論の場は、各地方審議に

北海道最低賃金審議会は、8月2日に専門部会（非公開）が開かれ、労使双方から金額提示に関する考え方について議論がされました。

労働者側からは「全国加重平均との差額を早期に解消」「北海道の最低賃金1,000円の道筋の明確化」などの考え方を伝え、使用者側からは審議における3要素、特に賃金改定状況調査結果第4表を中心に議論すべきとしました。

8月3日の専門部会に中賃目安が伝達され、2022年度最低賃金の10月1日発効にむけた審議は大詰めを迎えます。

審議会のヤマ場に向けたFAX行動にご協力を！

送付先／北海道地方最低賃金審議会 会長 亀野 淳 宛

【送信先】 FAX 011-756-0056

期 間／当初の期間は過ぎていますが、審議会のヤマ場を迎える

本日および明日（5日）までに取り組み願います。

※産別および単組の支部・分会、地協・地区・支部・区連合、青年・女性組織など、あらゆる組織からの取り組みをお願いします。【7月15日連合石狩地協発第40号／札幌地区連合発第52号参照】